

# 令和2年度事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人 しりべし圏域総合支援センター

## 1 事業の成果

本年度は前年度に引き続き、北後志5ヶ町村（余市町・仁木町・積丹町・古平町・赤井川村）から障害者・児の相談支援事業、基幹相談支援センターの委託を受け事業継続し、前年度に引き続き余市町より補助を受け、地域活動支援センター事業を実施した。

また、精神障がい者地域生活支援事業、生活困窮者自立支援事業の2事業を北海道より継続して受託。

近況としては、コロナ禍の状況下で、分散出勤やリモートでの会議開催工夫、消毒等の衛生管理なども徹底し、利用者様への負担が大きくなるよう配慮し従事。

基本相談支援、計画相談支援、障害児相談支援の大きな変化はなかったものの、退院促進事業や地域移行支援等はコロナ禍の影響を受け、ピアサポーターの活動含めた支援の一時停止をせざる得ない状況であった。支援再開後は小規模で、感染対策を徹底し、利用者様の期待に添えるよう、できる限りの支援をおこなった。

生活困窮者自立支援事業では、生活福祉資金貸付制度や住宅確保給付金など、新型コロナウイルス感染症の影響で、休業や失業等により生活資金でお悩みの方々の相談や生活困窮に関する相談が増大し、今なお続いている状況である。

北後志地域自立支援協議会事務局活動としては、小規模の専門部会の開催やリモート会議や書面会議などの工夫を取り入れ、情報共有が図れるよう努め、地域の福祉の向上や福祉コミュニティの発展に貢献した。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	事業内容	実施月日	実施場所	従業者の人数	受託対象者 範囲及び人数	支出額 (千円)
(1)-⑤ (1)-⑥ -イ)	北後志5町村(余市町・仁木町・積丹町・赤井川村・古平町)からの委託を受け障害者本人やご家族などからの相談に応じる	令和2年 4月1日 ～ 令和3年 3月31日	余市町 仁木町 積丹町 古平町 赤井川村	7人	余市町 仁木町 積丹町 古平町 赤井川村	35,036

	と共にサービス調整や地域の課題解決に取り組んだ				の住民	
(1)-⑥-ハ)	余市町より補助金を受け、障害のある方や、様々な理由から外に出ることが困難な方へ日中活動できる場の提供や創作活動や生産活動の機会を提供した	令和2年 4月1日 ～ 令和3年 3月31日	余市町	3人	余市町 仁木町 積丹町 古平町 赤井川村 の住民	4,000
(2)	北後志5町村(余市町・仁木町・積丹町・赤井川村・古平町)からの委託を受け障害者本人やご家族などからの相談に応じる都共にサービス調整や地域の課題解決に取り組んだ	令和2年 4月1日 ～ 令和3年 3月31日	余市町 仁木町 積丹町 古平町 赤井川村	7人	余市町 仁木町 積丹町 古平町 赤井川村 の住民	(1)-⑤ (1)-⑥ -イ)に含 まれる金 額
(3)	事業の実施なし					
(4)	事業の実施なし					
(5)	事業の実施なし					
(6)	下記(9)に含まれる内容					
(7)	生活困窮者自立支援事業のプロポーザルに応募し、前年度に引き続き受託。後志管内全域の相談者のケースに合った問題解決や自立にむけた支援を行った。	令和2年 4月1日 ～ 令和3年 3月31日	余市町 仁木町 積丹町 古平町 赤井川村 神恵内村 泊村 共和町 岩内町 蘭越町 寿都町 島牧村 黒松内町 倶知安町 ニセコ町	3人	余市町 仁木町 積丹町 古平町 赤井川村 神恵内村 泊村 共和町 岩内町 蘭越町 寿都町 島牧村 黒松内町 倶知安町 ニセコ町	14,090

			留寿都村 真狩村 京極町 喜茂別町		留寿都村 真狩村 京極町 喜茂別町 の住民	
(8)	事業の実施なし					
(9)	精神障害者地域生活支援事業のプロポーザルに応募し、前年度に引き続き受託。センター長を先頭に地域移行推進員ピアサポーターが協力して、病院からの退院支援や地域で精神障害者が自立した生活を営めるよう支援を行い、啓蒙、理解促進に務めた。	令和2年 4月1日 ～ 令和3年 3月31日	(7)に 小樽市を 加えた地 域	1人	(7)に 小樽市を 加えた地 域	6,357

(2) その他の事業  
事業の実施なし